

P-G-3

レイキヒーリングの効果に関する科学的検証 ～ 加速度脈波及び唾液アミラーゼ測定より～

The scientific inspection about the effect of "REIKI"

By blood circulation checkers and the salivary amylase measurement

今村 公亮, 高木 寛之, 高宮 登美

清藍会たかみや医院

"REIKI" can expect curative effect as energy therapy physically mentally. We examined blood circulation of "REIKI" and influence on stress with blood circulation checkers and salivary amylase sensing device. The blood circulation was improved by "Reiki", and the volume of the salivary amylase has decreased. "REIKI" thought that there were blood circulation improvement and a relaxation effect.

【はじめに】

レイキヒーリングは、エネルギーセラピーとして肉体面・精神面での治療効果が期待できる。そこで我々は、レイキヒーリングを行い、その効果についての科学的検証として加速度脈波計及び唾液アミラーゼモニターを用い、末梢血液循環及びストレスの変化についての検討を行った。

【対象及び方法】

男性 10 名女性 35 名(平均 39.3 ± 7.5)の被験者に対し、加速度脈波計 B C チェッカー<フューチャーウェーブ社製>(以下 BCC)男性 3 名女性 7 名(平均 41.7 ± 15.7 才)の被験者に対し、唾液アミラーゼモニター<ニプロ社製>を用い、それぞれレイキヒーリング前後の加速度脈波と唾液アミラーゼ値を測定、末梢循環及びストレスの変化を観察した。

【結果】

BCC によって得られた脈波は、血管の柔軟性および静脈還流を元に波形の良好な状態(A+)から順に(G-)までの項目に分類され、これを 0 点から 19 点までの評価でスコア化した。波形スコアはレイキ施行前 11.9 施行後 13.9 と有意に上昇した($P < 0.01$)。加齢指数と呼ばれる波の様相の定量化とパターン化を行う accelerated plethysmogram(APG)index も、レイキ施行前 $14.5 \pm$ から施行後 34.8 へと有意に上昇した($P < 0.01$)。次に、唾液アミラーゼモニターによる唾液アミラーゼ値をレイキヒーリング前後で測定したところ施行前 41.6KU/L より施行後 15.6KU/L と有意な下降を示した($P < 0.03$)。

【考察】

本研究において、レイキヒーリング施行により、末梢循環が改善することが示された。またストレスの状態を反映するとされる唾液アミラーゼ値測定により、レイキヒーリング後にストレスが改善することが示唆された。今後も有効性・安全性の検証は不可欠であるが、レイキヒーリングなど代替医療が人々の苦痛やストレス緩和の一助となれば幸いである。

【結語】

レイキヒーリングは末梢循環を改善し、ストレスを緩和することが明らかとなった。